



宜野湾市 は、 市立幼稚園の認定こども園移行 へ取り組みます。

◆市立幼稚園・保育所の課題◆



全ての市立幼稚園を認定こども園へ移行

市立幼稚園を認定こども園に移行することで、市立幼稚園がこれまで果たしてきた小学校入学前の教育的役割を守りながら、こどもを預かる保育機能を充実することができ、こどもにとっても保護者にとっても、安全・安心に利用できる施設環境の提供を目指します。

- ・子育て家庭の求める教育・保育施設へ移行（幼保連携型認定こども園）
- ・うなばら保育所を令和7年度末閉所
- ・一部民間活力の導入（民営化：公私連携園）により、保育サービスを拡充するための人員を確保
- ・教育・保育施設を利用していない子育て家庭への支援体制を強化



移行スケジュール

移行計画		令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度	令和 9 年度	令和 10 年度
真志喜中学校	うなばら 保育所		令和 8 年 3 月 31 日 【閉所】			
	はごろも 幼稚園			公立 認定子ども園 【開園】		
	大山 幼稚園		公私連携 認定こども園 【開園】			
	大謝名 幼稚園				公私連携 認定こども園 【開園】	
普天間中学校区	普天間 第二 幼稚園			公私連携 認定こども園 【開園】		
	普天間 幼稚園					公立 認定子ども園 【開園】
嘉数中学校区	宜野湾保育所			土曜保育拡充 (18:30 まで)		
	嘉数 幼稚園			公私連携 認定こども園 【開園】		
	志真志 幼稚園				公立 認定子ども園 【開園】	
宜野湾中学校区	長田 幼稚園				公私連携 認定こども園 【開園】	
	宜野湾 幼稚園					公立 認定子ども園 【開園】

市立幼稚園が抱えている課題の解決やより良い教育・保育を提供するために

市立幼稚園の認定こども園移行

へ取り組めます。

「認定こども園」とは

その1

幼稚園と保育園の両方の機能・良さを併せ持った施設

その2

地域の子育て家庭の相談窓口など支援機能を持った施設

認定こども園は、幼稚園の幼児教育機能に加え、延長保育や土曜日・長期休業期間中の受け入れが可能となるなど保育機能が強化されるため、子育て家庭のニーズに十分対応することができます。保護者の就労の有無に関わらず利用が可能^注ため、仮に保護者の就労状況が変わったとしても、同一施設に通うことができます。

注：保育部分をご利用になるためには、就労等の保育を必要とする事由が必要になります。

「認定こども園への移行に関するQ & A」もご覧ください



お知らせ

市立幼稚園から認定こども園への移行に関する取り組みについて、市ホームページや SNS 等でも発信いたしますのでご確認ください。



～ 認定こども園への移行に関するQ & A ～



Q1

市立幼稚園から認定こども園へ移行すると、何が変わるのですか？

これまでの幼稚園の機能・役割に加え、次の取組などを行う予定です。

- ・3歳児を受け入れます
- ・朝夕の開園時間を延長します（保育園のような開園時間となります）
- ・土曜日、春休み期間の預かり保育を行います
- ・地域の子育て家庭への相談窓口となる、子育て支援事業を行います。



Q2

全ての市立幼稚園を認定こども園へ移行するのですか？

全ての園で同じようにより良い教育・保育を提供するため、全ての市立幼稚園を認定こども園へ移行する予定です。



Q3

移行する認定こども園の運営は全て宜野湾市のままですか？

移行する認定こども園の運営については、公立を4園、公私連携（民営化）を5園とする予定です。社会福祉法人や学校法人による運営方法を「公私連携」と呼び、宜野湾市と法人が協力して教育・保育を提供します。



Q4

運営が宜野湾市から法人になった場合、先生は変わりますか？

運営が法人に変更となる園については、法人の職員として新たな先生が配置されることになります。宜野湾市としては、引継ぎ保育期間を十分に設けるなど、子どもたちへの影響を可能な限り少なくするための配慮を求めています。



Q5

給食の提供はありますか？

移行する認定こども園では、給食の提供を行います。提供方法（自園調理又は外部搬入）やメニューについては、園ごとに異なる可能性があります。



Q6

幼稚園のように、学校区のこども園に通うのですか？

幼稚園から移行したこども園では、小学校に併設された特性をいかし、幼児教育と小学校教育の架け橋となる施設を目指すため、基本的には校区内のこどもを受け入れます。定員に空きがあれば、校区外のこどもの受け入れも可能となりますが、隣接する小学校への就学を保障するものではありません。

